

VW Passat (3C) / Tiguan (5N) / Sharan (7N) のリアブレーキパッド交換

RossTech および SecondWind は以下の操作の結果起こるいかなる不具合・故障に関して責任をとりません。必ず自己責任の元で行ってください。ディーラーのリペアマニュアルを参照することを強くお奨めします。

注意事項：

- ・以下の操作は必ずパッドとキャリパー、ローターが正常に取り付けられた状態で行ってください。
- ・必ず以下の手順を守ってください。
- ・以下の操作を行う前に、フォルトチェック(オートスキャン)を実施してください。原因不明のフォルトがある場合、以下の操作が終了できなくなる恐れがあります。

1 リアパーキングブレーキを開く

- 準備： ・バッテリー充電器をつなぎます。
・パーキングブレーキを 1 回、ON/にした後OFFにします。

[Select] > [53 - Parking Brake] > [Basic Settings - 04] Group 007 を表示させます > [Go!] > [ON/OFF/Next]

キャリパーが開き、パッドの交換ができる状態になります

※ブレーキが動きを止めてから次の操作に進むまで、必ず 30 秒ほど時間を空けてください。

[Done, Go Back] > [Close Controller, Go Back - 06]

キャリパーピストンはキャリパー内に戻りません。パッド交換作業中は、VCDSケーブルを抜き、イグニッションをOFFにしてもかまいません。

2 リアパーキングブレーキを閉じる

- 準備： ・バッテリー充電器をつなぎます。
・パーキングブレーキはOFFにします。

[Select] > [53 - Parking Brake] > [Basic Settings - 04] Group 006 を表示させます > [Go!] > [ON/OFF/Next]

キャリパーが閉じます。

※ブレーキが動きを止めてから次の操作に進むまで、必ず 30 秒ほど時間を空けてください。

[Done, Go Back] > [Close Controller, Go Back - 06]

3 ファンクションテスト

- 準備： ・バッテリー充電器をつなぎます。
・パーキングブレーキはOFFにします。

[Select] > [53 - Parking Brake] > [Basic Settings - 04] Group 010 を表示させます > [Go!] > [ON/OFF/Next]

ブレーキパッドが 3 回開閉を繰り返します。

※ブレーキが動きを止めてから次の操作に進むまで、必ず 30 秒ほど時間を空けてください。

[Done, Go Back] > [Close Controller, Go Back - 06]